

## 令和3年度 子ども大学わらび

### 1 実施体制

子ども大学わらび	学長	-
	副学長	-
子ども大学わらび実行委員会	実行委員長	加納 克彦 (蕨市教育委員会教育部次長生涯学習スポーツ課長)
	実行委員 (関係団体)	蕨パソコン支援隊、蕨市立中央公民館

### 2 事業内容

開催期間	令和4年3月24日～令和4年3月26日			
参加者数等	定員	19名	応募者数	40名
	参加者数	4年 0名	修了者数	4年 0名
		5年 13名		5年 12名
		6年 6名		6年 5名

### 3 実施内容

1日目	開催日時	3月24日(木) 13:30～16:00	 <p>Scratchの基本操作を覚えて、キャラクターを動かそう!</p>
プログラミングスクラッチ講座	会場	蕨市立中央公民館	
	講義名	「基本操作!猫ちゃん(キャラクター)を動かせ!」	
	講師	蕨パソコン支援隊	
2日目	開催日時	3月25日(金) 13:30～16:00	 <p>シューティングゲームを作ってみよう!</p>
プログラミングスクラッチ講座	会場	蕨市立中央公民館	
	講義名	「簡単!シューティングゲームを作ろう!」	
	講師	蕨パソコン支援隊	

3日目	開催日時	3月26日(土) 9:30~12:00	
プログラミングスクラッチ講座	会場	蕨市立中央公民館	
	講義名	「得点ボードを作ってゲームを完成させよう!♪修了式」	
	講師	蕨パソコン支援隊	

#### 4 新型コロナウイルス感染症対策(工夫した点や苦慮した点など)

手指消毒、換気等の基本的な対策に加え、保護者等の観覧の際の密を回避するため、教室外にも講義スライドと音声を中継した。

#### 5 参加者の声

参加した子供の声(感想)

- 5年男子:** 今までは人の作品を見て、「すげ〜」って思っていたけど、そんなゲームが自分で作れたから大満足!! スクラッチじゃないのもやってほしい(エクセルとかスライドとか)。
- 4年男子:** 3日間、大学生としてプログラミングを自由に作って、みんなの作ったプログラミングを見たりして、「スクラッチ」でみんなと交流を深めたり、プログラミングの楽しさを知ったりできたので、とても楽しかったです。
- 4年男子:** 3日という短い期間ですけれども、その3日がとても「楽しく」、「うれしい」3日になりました。あの3日間はぼくの思い出になりました。本当にありがとうございました。
- 5年女子:** 苦手だったけど参加して、ゲームが作れてよかった。
- 5年女子:** 参加して、シューティングゲームを作ってみて、とても楽しかったです。なので、家でもスクラッチをやりたいと思いました。次は、シューティングゲーム以外にも作れるものがあれば、行って欲しいと思いました。とても楽しかったです。ありがとうございました。

保護者の声(感想)

- ・なかなか充実した内容のことをさせていただきうれしく思います。実際に自分の作品を家族に説明しながら遊びました。完璧な出来！！かと思いきや、カウントできない、動きが止まってしまった…とトラブル発生！！どこが悪いのか、頑張って手直ししている様子を見て、すぐあきらめる行動をとらず、すごいと思ってしまいました。このような講座をたくさん子ども達がもっと参加できたらいいなと思いました。
- ・和気あいあいと発表していて、それぞれの作品が工夫されており、娘も勉強になったと思います。ありがとうございました。
- ・講座終了後、家のパソコンを開いて、何やら取り組んでおりました。私自身、操作が全くできないため、今回この講座に申し込みさせていただいた次第です。親がパソコンを開く機会が少ないと、子どももなかなか身近に感じられないと思うので、その良いきっかけになりました。ご指導をいただいた先生方、そして蕨市の職員の皆さまに感謝いたします。ありがとうございました。
- ・コロナ禍で様々な体験をする機会が減っているなか、良い経験をさせていただきました。ありがとうございました。
- ・家庭ではなかなか体験できない内容で、本人も毎回楽しんで参加させていただきました。また、こういう機会ができましたら、参加させたいと思います。
- ・一年生の弟が参加を熱望していた。低学年向けのパソコン関連の講座の開催も希望します。同じ小学校の子いた？という会話をしたところ、分からないとのことでした。今回のように、ある程度時間がある講座の場合、冒頭に簡単な自己紹介をさせていただければ、参加者同士の交流が図れて良いのかなと感じました。企画、運営に携わってくださった全てのご関係者へ感謝いたします。ありがとうございました。
- ・このような交流イベントをどんどんしてください。
- ・とても面白かったようです。